

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	利用者の様態急変等に同一敷地内の看護師や管理者にオンコール体制がとれている。急変への備えとして施設内で実施した急変時対応の勉強会資料やマニュアルを見て備えているが実践的備えにやや欠けている。	利用者様の様態急変に対し、介護職が適切な対応が取れているようにするための実践的備えとして、グループホーム中々の現在の介護職員は普通救命講習の修了者となる。	利用者様の様態急変時に慌てず自信を持って対処できるよう介護職員に対する実践的備えとして消防署が実施する普通救命講習をグループホーム中々の介護職に講習させる。今年度内にグループホーム中々の介護職全員が受講に取り組むようにする。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。